

令和6年11月17日(水)から11月19日(金)まで行政視察のため石川県金沢市に視察に行きましたので下記のとおり報告します。

記

令和 7年3月10 日

美祢市議会

議長 荒山 光広様

日本共産党

三好睦子

## 1 視察の目的

視察の内容は「人口減少時代の議員目線」とあり美祢市は人口減少と観光戦力にも・・・テーマをしっかりと研修すれば、ヒントが必ずあると確信して受講しました。

### (1) 美祢市の現状

美祢市の観光といえば、秋吉台秋芳洞を中心とした観光で集客を図るには？また新たな観光地の掘り起こしなどが必要と実感しており視察に行

く 入洞者数 5年間の推移

|      | 秋芳洞 人   | 大正洞   | 景清洞    |
|------|---------|-------|--------|
| 令和5年 | 393,732 | 2,412 | 11,341 |
| 令和4年 | 366,223 | 6,427 | 9,757  |
| 令和3年 | 233,065 | 4,549 | 9,027  |
| 令和2年 | 216,936 | 4,354 | 7,382  |
| 令和1年 | 463,788 | 7,449 | 7,382  |

### (2) 美祢市の問題点

宿泊施設が少ないため、単なる通過点になっています。

宿泊施設を造ること。

新たな観光地を掘り起こすこと。

### (3) 美祢市の予算規模と実施、執行体制

#### 2 視察先での取り組み

まず観光戦略ということで、金沢の兼六公園へも視察に行きました。

きれいに手入れがしてあり、ごみを拾う人にも会いましたし、剪定する人もありました。雇用の場にもなっていました。散策コースなど聞くと、優しく応対。途中で雨になり、茶屋があり、温かい飲み物もありました。温かい心からのおもてなしを感じました。美祢市も、観光客へのおもてなしが充分だろうと思った次第です。

講演では

##### 1. 「地方に呼び込め、これからの観光戦略」

ブランディングが大切。ブランドは「憧れ」こそが、ブランドになる。

憧れ＝行きたい。と思わせること。この国の人を呼びたいとターゲットを絞り、戦略を考えることが大事。

観光開発について、ないものはつくる。ドバイの成功例で講義があった。

ドバイはビーチが少ない・・・作ればいい。と人口島そしてビーチが多く作られました。これに習って美祢市の宿泊施設が少ないので作るこそ滞在型観光になると思います。グランピングの建設や野営テントサービスがホテル建設より簡単ではないかと思っています。

観光消費額の単価を上げることが大事です。観光資源の魅力向上政策の必要性を感じました。

##### 2. 「地方に人を呼ぶ込め」驚きの人口増加策

人口減少に悩む美祢市です。何とか人口増加対策をしなくてはなりません。人口増に成功している兵庫県明石市の例での研修に行きました。

## 美祢市の現状

### 人口の推移（10月1日）

|  | 令和2年    | 令和3年    | 令和4年    | 令和5年    | 令和6年    |
|--|---------|---------|---------|---------|---------|
|  | 23,455人 | 22,901人 | 22,168人 | 21,617人 | 20,992人 |

美祢市はこの10年で人口が約1万人減少しました。魅力ある自治体の形成が待たれます。

講義の中で人口増加策を学びました。

移動するのは若者で、理由は1位が住まい2位が職業3位が結婚・離婚が移動の理由とのこと。

人口問題の大原則は

- 1 働く場所がないと人は出ていく。（企業誘致、自前の産業）
- 2 子育て支援
- 3 ブランディング（一番になれるものをブランドとしてアピール）
- 4 教育を充実させること

人を呼び込むには、魅力的な施策が必要だ。アイデアを出し実行するかがネックになる。

人口増しかも若い世代が急増している明石市に学ぶ講義だった。

3. 「質問づくりの基礎 質問の切り口と使える政策大全」

4. 「1人会派、少数会派での戦い方 質問後の爆発的広報力」

「かがやく美祢」で議会報告をしています。

一般質問に参考になりました。